

**(サタデーまなBe～)・(まなBe～わんぱく)・(まなBe～土曜塾) 事業**

公 民 館

**1. 目的**

小学生を対象とした、体験学習等による知識や技能の習得を目的としている。

**2. 内容**

笠間市内の各小学校の児童がいろいろな体験活動に参加して、多くの友達とふれあい仲間づくりをする講座である。6月から2月にかけて月1回の土曜日に実施しており、継続した仲間づくりができ、物づくり、理科の実験、移動学習などさまざまな体験学習になっている。

**3. 実施状況**

小学校1年生から6年生を対象にした講座。

時期は6月から2月にかけて月1回土曜日に実施した。

○笠間公民館 8講座 定員30名 延べ参加人数118名

実施内容 レクリエーション・飛行機をつくって飛ばそう!・茶道教室・地震体験・ご飯が大切なわけ・おもしろ理科先生・日本の行事を知ろう・レクリエーション

○友部公民館 8講座 定員30名 延べ参加人数177名

実施内容 レクリエーション・パン作り・消防体験・おもちゃ博物館・バルーンアート体験・ピザ&キャンドル作り・おもしろ理科先生・まゆ玉人形づくり

○岩間公民館 7講座 定員30名 延べ参加人数174名

実施内容 レクリエーション・おもしろ理科先生・不思議!くるくるレインボーを作ろう・まが玉づくりにチャレンジ・パン&クッキーづくり・つくばエキスポセンター&筑波宇宙センター見学・自分で簡単に作れる!おいしいおやつ

**4. 内部評価**

市内の各小学校の1年生から6年生までの児童と一緒に学習し、学び合うことが、人間性の成長につながり、現行どおり継続実施すべきである。

## 5. 外部評価委員会の意見

必要性		有効性		効率性		総合評価	
<input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い	<input type="checkbox"/> ある程度認められる	<input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い	<input type="checkbox"/> ある程度認められる	<input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い	<input type="checkbox"/> ある程度認められる	<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり継続	<input type="checkbox"/> 改善し、継続
<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> 休止又は縮小	<input type="checkbox"/> 民間に移管
<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> あまり高くない	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業完了
<input type="checkbox"/> 非常に低い	<input type="checkbox"/> 非常に低い	<input type="checkbox"/> 非常に低い	<input type="checkbox"/> 非常に低い	<input type="checkbox"/> 非常に低い	<input type="checkbox"/> 非常に低い		

○事業の必要性は、よく了解できた。各事業実施後、アンケート等を行って、参加者の意見・要望等を聞き、次年度以降の改善に努めてはどうか。他の市町村でどのような内容で事業を展開・継続しているのかを調査（パンフレット等を収集して）、いい知恵があれば取り入れることも必要であろう。参加者の往復に交通事故等がないように学校との連携をより密にしておく方がよいと思う。

○県内の多くの市町村において実施されている事業で、笠間市内の各小学校の児童を対象とし、学校や学年の枠を超えた体験学習の場であることから必要性・有効性からも現行どおり継続実施が妥当と認められる。なお、募集方法をさらに工夫するなど一層の効率性の向上を期待します。

○児童たちの体験学習の場として、仲間作りの場として、有効だと思われます。1年生～6年生と一緒に活動することは、兄弟姉妹の少ない最近では貴重な時間になると思います。それぞれの講座の中で工夫されていると思いますが、たて割りのグループ編成をするなど、異学年で活動する利点を生かして欲しいと思います。

「まなBe」を使った統一性のある事業名にしてもいいのか…とも思いました。

参加者、保護者の声を生かした、学校ではできない体験の場になることを期待します。

## 6. 外部評価に対する改善等の取り組み

アンケートを実施し、参加者の要望等を活かしつつ、また、他市町村での実施状況を把握するなど今後、企画内容について、創意工夫していきます。

募集方法については、定期講座の募集とは別に、3館で有効な方法を検討し統一した募集に努めていきます。

児童の送迎については、保護者をお願いをしておりますが、児童だけの場合は、公民館から帰りの寄り道はしない等、安全面での注意を促し、今後も保護者との連携を図り、安全の確保に努めていきます。

事業名称については、「まなBe～」を使った統一性のある事業名にするかを検討していきます。